

**令和7年度 秩父宮・秩父宮妃杯争奪  
第76回全日本学生バドミントン大学対抗戦 開催要項**

1. 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会、一般社団法人 全日本学生バドミントン連盟
2. 共催 一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）
3. 主管 中部学生バドミントン連盟、石川県バドミントン協会
4. 後援 石川県、公益財団法人石川県スポーツ協会  
金沢市、金沢市教育委員会、金沢市スポーツ協会、  
金沢文化スポーツコミッション、北國新聞社
5. 協賛 ラケットクリエイティブ株式会社（日本バドミントン専門店会）  
株式会社ジールコミュニケーションズ、株式会社部活メディア  
株式会社ベースボール・マガジン社  
近畿日本ツーリスト株式会社、ヨネックス株式会社、豊田通商、岐阜 Bluvic  
アイベックススポーツ株式会社、ファイテン株式会社、ファイルドリラックス株式会社  
スポーツショップマツダ、かぶとやスポーツ、高木製作所、三菱自動車京都、  
リーダーズ、はりーあっぷ、Cheerful 鳥取、コンサドーレ、株式会社芝寿し
6. 期 日 令和7年11月6日（木）～9日（日）
7. 開催地 石川県金沢市
8. 日程 令和7年11月6日（木） 17：00 開会式・代表者会議  
7日（金） 9：00 1～2回戦  
8日（土） 10：00 3回戦・準決勝  
9日（日） 10：00 決勝  
表彰式、閉会式（競技終了後）
9. 会場 いしかわ総合スポーツセンター  
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北222  
TEL：076-268-2222
10. 種 目 男子団体戦、女子団体戦
11. チーム編成 (1) チーム役員(部長・監督・主将・主務各1名、コーチ2名まで)、選手4～10名とする。  
(2) チーム役員のうち、選手として出場するものは選手人数に含める。  
(3) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において申請できる。
12. 競技規則 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、  
同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
13. 競技方法 (1) トーナメント方式とし3位決定戦は行わない。  
(2) 試合順は単1・単2・複1・複2・単3とする。  
(3) 1対抗戦は3マッチ先取とする。
14. 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び  
令和7年度第1種検定合格シャトルを使用する。
15. 参加資格 (1) 令和7年度（公財）日本バドミントン協会の会員登録をしている者。  
(2) 令和7年度全日本学生バドミントン連盟及び各地区連盟に登録を完了している者。  
(3) 令和7年度東日本・西日本学生バドミントン選手権大会においてベスト8以上の大学及び各地区学生バドミントン連盟に推薦された大学。  
(4) 令和7年度有効な審判員資格を持っている者(大会申込時に有効な資格を持っていること)。ただし、大会申し込み時に有効な審判委員資格を持っていないてもこの大会以前に3級資格検定を受講し合格したものはこの限りではない。
16. 組合せ 組合せは、本会が指名したレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で行う。

17. 参加料 1チーム 20,000円  
 運営費 1チーム 3,000円（空調・施設使用料・シャトル代高騰に伴う参加者負担分）
18. 参加費納入方法 (1) 参加大学は参加費を各地区学生連盟が定める期日までに各地区学生連盟の口座に納入すること。納入先、締切日等については、登録地区学生連盟の指示に従うこと。申込後に出場を取り消しても、参加費は返金しない。  
 (2) 各地区学生連盟は各大学から納入された参加費を一括して下記の主管学生連盟の口座に納入すること（参加費の正誤については、各地区学生連盟の責任において措置すること）。

振込先

|        |                   |         |      |
|--------|-------------------|---------|------|
| 【銀行名】  | 三菱UFJ銀行           | 【銀行コード】 | 0005 |
| 【支店名】  | 星ヶ丘支店             | 【店番】    | 276  |
| 【口座名義】 | 中部学生バドミントン連盟ミシマヨウ |         |      |
| 【口座番号】 | 0090158           |         |      |
| 会計責任者  | 三島 葉右             |         |      |

19. 申込締切 (1) メール申込締切日 9月18日(木) 13:00  
 (2) 参加費納入締切日 9月21日(日)  
 ・各地区学生連盟にて取りまとめたの申し込みのため、各地区学連への申込締切日については、登録地区学生連盟からの指示に従うこと。
20. 参加申込方法 参加申し込みは「全日本学生バドミントン選手権大会」との2大会分を一括で行う。参加大学からの申し込みは全て所属する地区学連で取りまとめ、地区学連より一括で手続きを行うこと。  
 (1) 参加大学の行う手続き  
 ①全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書(Excel)に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて所属する地区学連宛てに送信すること。  
 ※ファイルは、2大会分を男女チーム含めて各大学で1つのファイルとなります。  
 メールの件名、ファイル名は「【〇〇大学】インカレ申込」として下さい。  
 ②混合複に他大学同士でペアを組む場合、申込書は双方から提出すること。  
 ③送信したファイル、メール送信記録は残しておくこと。
- (2) 各地区学連の行う手続き  
 ①各地区学生連盟は各地区登録の参加申込書を取りまとめ、中部学連(本大会主管)及び関東学連(選手権主管)宛に cc. 全日本学連 を加えメールで送付する。  
 【to. 中部学生バドミントン連盟 宛】chubugakuren.bad@gmail.com  
 【to. 関東学生バドミントン連盟 宛】kantoibf.senshukun@gmail.com  
 【cc. 全日本学生バドミントン連盟 宛】japanibf.info@gmail.com
21. 表彰 (1) 優勝者には、優勝杯、優勝旗、賞状、  
 (公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する。  
 (2) 準優勝・3位の入賞者には、それぞれ賞状、  
 (公財)日本バドミントン協会より銀・銅メダルを授与する。  
 (3) 表彰を受けるものは、競技終了後の表彰式に必ず参加すること。
22. 代表者会議 (1) 各チーム(男子チーム、女子チームは各々)は、代表者会議及び開会式に1名必ず参加すること。なお、開会式・代表者会議には、シューズ着用のうえ、チームウェアで参加すること。  
 (2) 団体戦参加のチームの責任者は、メンバー変更届やオーダー用紙作成等が必要のため、必ず印鑑を持参すること。  
 (3) メンバー変更届は、代表者会議開始前までに代表者会議受付に提出すること。  
 なお、これ以降の変更は認めない。

23. 大会事務局 〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55  
至学館大学健康科学部 十枝内研究室  
中部学生バドミントン連盟 委員長 吉田 翔一
24. 宿 泊 別紙宿泊要項のとおり。
25. 着 衣 競技時の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること(全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと)。  
また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm×縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、文字列の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
26. 備 考 (1) 競技者(部長、監督、コーチ、主将、主務、選手)は(公財)日本バドミントン協会登録会員であること。  
(2) 競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場に入る際は必ず室内シューズを着用すること。  
(3) 本大会は敗者審判を求める場合があります。その際は長ズボン(ジャージ可)の着用が必要ですので、競技者は必ず持参すること。  
(4) 事故があった場合、応急処置は行いが、その後の責任は各参加者の負担とする。  
(5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。  
(6) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。  
(7) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。  
(8) 本大会の一部の試合は、インターネット配信を予定している。また大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供・公開されることがある。  
(9) 新型コロナウイルス感染症等防止対策を行う場合は、大会HPに案内いたします。  
(10) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、障害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、協会ホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。